



筑後市社会福祉協議会  
(〒833-0032 筑後市野町680-1)  
TEL 52-3969  
FAX 53-6677  
Mail info@chikugo-shakyo.or.jp  
URL http://www.chikugo-shakyo.or.jp

私たちの手で 私たちのまちを 福祉のまちに…それが社会福祉協議会の目標です。

第58回 合同研修会・市民福祉のつどい

「支える側」「支えられる側」  
決めつけず“ごちゃまぜ”に！  
主体になると誰もがいきいき！

11月10日(木)、サザンクス筑後で第58回市民福祉のつどい&福祉活動実践者合同研修会を開催しました。  
講師の猪俣健一さん(阪南市社会福祉協議会/大阪府)からは、「ありがとうと言える、言われる人が増えるまちづくり」というテーマで講演がありました。



**高齢化、共働き。支え手がいない!?**

阪南市は古くから農業と漁業が盛んですが、都市部から離れており急速な少子高齢化が進んでいきます。そのため地域の福祉活動の担い手となる人の会合に行くと、毎回のように「自分たちも高齢になり、後継者を見つけてほしい」という話題が出ます。

そんな中ある活動者から「日中地域にいるのは高齢者と小中学生だけ。子どもにも担い手になってほしい」との声がありました。

**地域の課題・子どもの課題 双方を解決!?**

地域には孤立化、家族機能の低下、活動者の高齢化と新たな担い手不足などの課題があります。一方、子どもたちを取り巻く背景には、地域活動の機会が少ない、自信がない、生きる力を育みたいが学校は多忙などの課題があります。そこで、子どもたちが主体的に地域の担い手になって活動することで、双方の課題解決につながるのでは、と活動が動き出しました。

呼びかけに集まった中学生は、まずはどんな課題があるのかを知ると、近所の独居高齢者を訪問し聞き取り、必要な活動を探って「夢かなえ隊」との愛称で便利屋を立ち上げることに決めました。

**地域の人の夢をかなえたい**

活動は依頼者の要望に応じ、買い物付き添い、家庭菜園の手伝い(安否確認を兼ねて)、家具の移動・換気扇掃除など様々。どれも制度・公的サービスでは対応できません。老々介護をしている依頼者は、

「何もしてくれなくても来てくれるだけでパワーを頂ける」と感謝され、他にも「中学生がこうした活動をしてくれる、阪南市の未来は明るい」との声も聞かれました。

**子どもたちの生活が充実。意識の変化と成長**

実際に活動をした子どもたちの感想です。  
○自分の行動で喜んでくれる人がいることが嬉しくて、やりがい。  
○人前が出るのが恥ずかしかったけど、克服できた。

2面につづく

他にも市内にある少年院の院生のボランティアグループも設立し、人手不足の漁港の手伝い、高齢者宅の片付けなど地域の課題解決のために活動しています。これからの地域では「支える側」「支えられる側」を決めずに「こちやませにすることがカギになる」と思います。普段支えられる対象だった子ども、少年、生活困窮者などを地域の主体にしていくことで、彼らはいきいきします。そして、地域をより良くすることにつながるのです。

○将来ボランティアをしたいので大人になった時に生かしたい。  
 .....  
 子どもが担い手になることで子ども自身の学び、成長、居場所づくり、普段からのつながり、づくりになるという意義があります。同時に地域にとっては、高齢者・地域の課題解決、大人の地域福祉への関心の向上、将来の担い手確保など、まち全体への活力・起爆剤になります。

**「こちやませ福祉でもっといい地域社会を」**

**ひまわりのつどい(精神障害の本人と家族の会) & サルビアの会(ひきこもり家族会) 合同学習会**

**HSPはマイナスなことだけではない  
 まず自分を知る、周りに知ってもらう**

11月5日(土)、上記2つの会では合同学習会を行いました。「HSPとの付き合い方」をテーマに松尾義邦さん(公認心理士・精神科看護師)から次のような講話がありました。



- HSPとは「超過敏」「繊細さん」など呼ばれ、5人に1人はいると言われる。深く考える、過剰に刺激を受ける、共感性が高いなどの特徴があるが一人ひとり違う。障害・疾病名ではない。
- 生きづらい、とにかく疲れるなど不快な感覚があり苦しんでいた時、HSPの概念に出会った。マイナス面もあるが、感受性、想像力が豊かな所などプラスの面もある。
- HSPと付き合いしていくためには、安全基地(安全で心地いい人・場所)を持つこと、特徴を周りの人に理解してもらうこと、そのために自分自身の傾向を知ることが大切。自分を責めない、他者にどう思われるかに左右されない領域をつくっていけると良い。

**「介護家族の会 コスモス」 介護講座**

**大切な人との別れの悲しみ・・・  
 「簡単に、早く、正確に解決」より  
 「ゆっくり、丁寧に、寄り添う」**



11月3日(木)、介護家族の会コスモスでは、「グリーフケア」について講座を行いました。講師の青木玲さん(九州大谷短期大学准教授)のお話を紹介します。

- グリーフケアは、人・ペット・大事にしていた物などの別れの悲しみからの立ち直りをさりげなく寄り添ってサポートすること。
- 病気になる、老いる、亡くなることは自然。でもそれを受け入れることは難しく、悲しみが起こる。それも自然のこと。
- 今は、何でも手っ取り早く簡単・正確に答えを出すことで発展しているが、グリーフケアは逆。ゆっくり丁寧に考えていくことが大事。
- 解決してあげようとアドバイスしても、相手はその気持ちにならないと何にもならない。まずは「何でも聴く。側にいる」という関わりを。
- 同様の体験をした人たちとの語らいの場があれば、お互いに共感が生まれて安心できる。

**★次回の「ひまわりのつどい」は**

**とき** 12月17日(土) 9:00集合 16:00帰着予定

**内容** 視察研修&食事会 ~福岡市内のグループホームなどを見学します~

**集合場所** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

※事前申し込みが必要です!★締切12/9(金)

**申込み・問合せ** 筑後市社会福祉協議会

TEL 52-3969 FAX 53-6677

Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

**気軽にご参加ください**

精神障害のある人のための  
 居場所・交流スペース

**かたる~む**

**★12月の開設日のお知らせ★**

**とき** 12月9・23日(金) 13:30~15:00  
 ★予約不要・時間内出入り自由

**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

**問合せ** 筑後市社会福祉協議会

TEL 52-3969 FAX 53-6677

Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

## 令和5年度 職員募集 <在宅福祉課職員>

◆ **採用雇用形態**：①正規職員 2名程度 ②嘱託職員 2名程度

◆ **賃金**：①当社協給与規程による ②190,400円～201,200円  
○どちらも、通勤手当、その他手当、賞与、毎年昇給あり



◆ **職種**：**ア) 介護支援専門員（正規・嘱託）**

**【資格】** 介護支援専門員資格（資格取得見込み）、普通自動車免許

**【業務内容】** 高齢者の計画相談支援業務など

**イ) 相談支援専門員（正規・嘱託）**

**【資格】** 相談支援専門員資格、普通自動車免許

**【業務内容】** 障害者の計画相談支援業務など

**ウ) ホームヘルパー（嘱託のみ）**

**【資格】** 介護福祉士・介護職員初任者研修修了者・介護福祉士実務者研修修了者のいずれか、普通自動車免許

**【業務内容】** 利用者宅、施設におけるヘルパー業務など

**試験日** 令和5年1月21日(土)午前中 ○筆記試験、作文、面接 ※嘱託は作文・面接のみ

**申込み** 令和4年12月28日(水)必着で、下記へ履歴書と資格証明書を郵送か持参。  
希望の雇用形態と職種を記載してください。（例 ①ーア）

**採用日** 令和5年4月1日(土)

**問合せ** 筑後市社会福祉協議会 在宅福祉課 〒833-0032筑後市野町680-1 TEL 52-9016

### 不登校・ひきこもりの方の家族会 サルビアの会に来てみませんか？

同じ立場なら話せる！分かり合える！

**とき** 12月3日(土) 14:00～15:30

**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

**対象者** 不登校やひきこもりの方の家族

**問合せ** 筑後市社会福祉協議会  
TEL 52-3969 FAX 53-6677  
Mail info@chikugo-shakyo.or.jp

### ひきこもり家族相談会

**とき** 12月15日(木) 13:00～16:00

**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

★12月8日(木) 17時までには要予約

(1日限定3名・匿名可)★原則来所での相談

●**問合せ・予約** 筑後市社会福祉協議会  
TEL 52-3969 FAX 53-6677

### 『食料品の無料配布』で ひとり親家庭を応援！

#### フードパントリー <食料品の無料配布>

お米、インスタント食品、缶詰、お菓子等の食品を無料配布します。必要な方は、ご遠慮なくお越しください。

- ★数量限定。先着順となります。
- ★期間中、1世帯1セット限定です。



**対象**：平成12年4月2日以降生まれの子がいるひとり親家庭

**配布日時**：12月5日(月)～9日(金)  
9:00～18:00

9日(金)のみ17:00まで

**配布場所**：筑後市総合福祉センター  
・事前の申込みは必要ありません。  
・仕事の都合等で来所が困難な方は、下記へご相談下さい。

★**グリーンフードパントリー**  
(野菜の無料配布)も実施中！

※詳細は、公式LINEにて！



**【問合せ】** 筑後市社会福祉協議会  
TEL：52-3969  
MAIL：info@chikugo-shakyo.or.jp

### 子育て世代を食で応援！ プロジェクト

市民の皆様から寄付いただいた食品(お米など)を無料配布します。

**日程**：12月9日(金) 18:00~19:30

**対象**：小中学生の子どもがいる世帯

※数量限定、先着順となります。

※1世帯1セット・筑後市在住の方限定

※ひとり親家庭の方は除く。本紙3面のフードパントリーをご利用ください。

**会場**：筑後市総合福祉センター

○事前申込み不要。直接お越しください。



- |     |     |      |     |      |      |      |     |     |     |      |     |      |
|-----|-----|------|-----|------|------|------|-----|-----|-----|------|-----|------|
| 下川  | 田代  | 中尾   | 中富  | 馬場   | 井星   | 古賀   | 山口  | 角   | 角   | 北島   | 川邊  | 田中   |
| 正昭様 | 節子様 | 須枝子様 | 靖子様 | ユキエ様 | 喜文様  | 大海様  | 継世様 | 整樹様 | 正孝様 | 悟様   | 恭子様 | 省三様  |
| (故) | (故) | (故)  | (故) | (故)  | (故)  | (故)  | (故) | (故) | (故) | (故)  | (故) | (故)  |
| 雅徳様 | 敏昭様 | 光國様  | 幸代様 | 正利様  | ソトエ様 | 智代子様 | 高輝様 | 絹江様 | 正美様 | キヨミ様 | 克博様 | カツノ様 |
| 馬間  | 久富  | 久富   | 井田  | 鶴田   | 久恵   | 前津   | 富安  | 前津  | 水田  | 四ヶ所  | 前津  | 欠塚   |
| 田南  |     |      | 下   |      |      |      |     |     | 下   |      |     |      |

★ 香典返し寄付の部 ★

## 社会福祉事業資金寄付

### 障害のある人の兄弟姉妹の会です

## ふくおか・筑後きょうだい会

～同じ立場で語り、交流しましょう～

**とき** 12月11日(日) 14:00~16:00

**ところ** 筑後市総合福祉センター(野町680-1)

**問合せ**

●ふくおか・筑後きょうだい会

Mail chikugo\_kyoudai@yahoo.co.jp

●筑後市社会福祉協議会

TEL 52-3969 FAX 53-6677



- 匿名の区長様、三角政義様(徳久)、匿名様からお米の寄付がありました。
- 匿名様からはんてんの寄付がありました。
- 立山康弘様(和泉中) から野菜の寄付がありました。
- 匿名様、ユーコーラッキー筑後店様(長浜) からお菓子の寄付がありました。

## 善意奉仕銀行寄付

● 預託の部(物品口座)

★ 計四一五、〇〇〇円

★ 一般寄付の部 ★

- マルタ印刷様(大和) から現金の寄付がありました。
- 平井秀延様(長浜) から紙おむつの寄付がありました。
- 匿名様から紙オムツ、使い捨てエプロンの寄付がありました。
- 筑後商工会議所女性会様(和泉西) から食料品の寄付がありました。
- 匿名様からさつまいも、柿の寄付がありました。

## 参加者募集 母子寡婦福祉会のクリスマス会

**とき** 12月18日(日) 10:00~14:30

**会場** 総合福祉センター 2階大会議室

**内容** 映画鑑賞・会食・ゲーム・ポップコーン作り

**参加費** 会員 大人500円/子ども300円  
会員外 大人800円/子ども500円  
(当日の入会で会員料金にできます)  
※親だけ子どもだけの参加も可

締切り  
12/8(木)

**申込み** 筑後市社会福祉協議会

TEL:52-3969 MAIL:info@chikugo-shakyo.or.jp

下のQRコードから、共同募金への寄付と、使いみちの検索ができます。



【いずれも10月1日~10月31日まで】

## 事務局通信

電車やバスの中、飲食店など静かにしてほしい場所で幼い子どもが泣き出して焦る親。すると居合わせた人が子どもにそっとシールを渡す。もらった子はピタリと泣き止む、という「まほうのシール」の取り組みが広島で始まり、福岡にも広まっているそうです。

もちろん、そんなことでは泣き止まない子、ビククリしてもっと泣き出す子もあるかもしれません。しかし、シールのねらいは、子どもを泣き止ませることだけではないそうです。その台紙の隅っこには、「大丈夫ですよ」と、小さく書かれています。肩身の狭い思いをしている中でこのメッセージに触れた親は、「温かいまなざしで見てくれていた人がこの空間にいる」と感じ、それだけで安心できるのでは…。

子どもが泣き止まなかったとしても、親の心を軽くできることが大事な効果だと思えます。

このまちにもそんなまなざしを持つ人は沢山いますが、伝わらず肩身の狭い思いをしている人もいるかもしれません。伝え合い・つながり合えたら、今よりもっといいまちになるのかもしれないね。

(喜)